



高槻だより

高槻っ子スローガン



- ・あいさつで心通わす
- ・全力を出し切ってがんばる
- ・お互いを支える思いやりをもつ
- ・自分の、友だちの、命を守る



子ども

子どもにとって「学んでよかった」学校 保護者、地域にとって「預けてよかった」学校。信頼のおける学校をめざし

今年の目標、今学期のめあて、自分の力を発揮します。

3学期が始まって、1週間がたちました。

子どもたちも、少しずつ、学校生活での日常を取り戻しています。先に、3学期は50日ぐらいしかないことを伝えましたが、一日一日を、大事にしていこうと、どの学年も「今年のため、3学期のため」を学級で話し、一人ずつが書いて、教室に掲示していました。いくつかご紹介します。

1年・・・大きな声で発表する。友だちと協力する。友だちとなかよくする。給食をしっかり食べる。

2年・・・国語を頑張る。体調を崩さないようにする。チャイム席を守る。

3年・・・学校から帰って宿題して、今日の復習をする。早寝早起き。何事もあきらめない。

4年・・・委員会を頑張る。算数の分数を頑張る。お別れ集会などの行事を頑張る。

5年・・・学校のリーダーとして、低学年たちを引っ張る。縄跳びで体力をつける。嫌いなものを食べる。

6年・・・難しいこと、嫌なことにトライする。忘れ物をしない。中学校への目標をもつ。部活や勉強を両立させる。

4年生や5年生は上級生として、学校行事を担うことや自分たちがリーダーになっていくのだという心構えが見えます。

6年生は、中学校へ進むための夢や希望が見えますね。

【よい担任とは一学級経営を通して考える】

先日、職員による自主研修が行われました。テーマは学級経営を通して

「よい、担任とは」でした。自分が思うよい担任とはどのような担任なのかを考え、交流し、そのためにどのような学級経営を行えばよいのか、どのような手立てを講じてきたのか学年末のまとめとして、活発に話し合いがされていました。

様々な意見が出る中で、「子どもを成長させられる人」にならなければならないのではないかと。そのために、その子にとって何が必要か、子どもの実態をしっかり把握して、今までできていたこと、今できること、今までできなかったことを、きちんとできるようにしていくことが大事ではないかと話していました。どのような事柄が良い担任であるのか正解はありませんが、子どもに信頼され、保護者や地域に信頼され、同僚たちに信頼されるよう、日々精進していきましょと、志新たに研修を終えました。



令和7年度 どんど焼

1月12日(日)に、高槻小学校運動場にて、高槻まちづくり協議会主催の「どんど焼き」が行われました。今年の地域の無病息災、五穀豊穡、家内安全を願う神事のあと、6年生の児童4名が地域の方と一緒に火をつけ、家で飾られていたしめ縄飾りや、門松等を焼き上げました。

その後、地域の方、市民センターの方々により、豚汁、焼き芋、しょうゆ餅やきなこ餅が振舞われました。今年も大勢の地域の方や北九州大学生、子どもたちで賑わいました。今年も穏やかでよい年になりますように・・・と願いがこもった神事でした。

